

シラバス

2024年度 授業の概要と授業計画

情報システム科 Web・CG デザインコース 2年

資格試験一覧

(情報システム科We b・CGデザインコース)

資格名	試験日	対象	実施するレベル	検定料金	取得ポイント
文部科学省後援 色彩検定	6/23(日)	1年 2年	3級	3級 7,000円	2級 4 3級 2
	11/10(日)		2級	2級 10,000円	
文部科学省後援 Webデザイナー検定	7/14(日)	1年	ベーシック	5,600円	3級 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 PhotoShopクリエイター能力認定試験	7月中旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 7,200円 STD 6,200円	EXP 4 STD 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 Illustratorクリエイター能力認定試験	9月下旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 7,200円 STD 6,200円	EXP 4 STD 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 Excel表計算処理技能後援試験	9月下旬	1年 3級または2 級を選択	3級	4,300円	2級 2 3級 1
	9月下旬		2級	5,300円	
全国経理教育協会主催 文書処理能力検定	11/2(土)	1年 3級または2 級を選択	3級	3,200円	1級 3 2級 2 3級 1
	2/1(土)		2級	4,200円	
			1級	5,200円	
文部科学省後援 情報検定 情報デザイン試験(J検)	随時	希望者	上級・初級	上級 4,500円 初級 4,000円	上級 4 初級 2

情報システム科(Web・CGデザイナー) 科目関連図

分類	基礎科目	専門科目	実践科目	関連する資格、活動など	
ITJ テラシ	1 IT基礎			Webデザイナー検定	
	1 文書処理演習			全経文書処理検定	
	1 表計算処理演習			サードパーティ Excel 検定試験	
IT周辺知識	1 色彩基礎	1 色彩応用		文科省後援 色彩検定、作品制作	
	CG技術	1 コンピュータグラフィックス	1 ポートフォリオ制作 I 2 ポートフォリオ制作 II	2 動画制作	全 ライクレーニング 2 卒業研究 Photoshop・Illustrator検定、作品制作 作品制作、卒業研究発表会
Web技術	1 Webページ制作・プログラミング	1 Webコンテンツ制作	1 WEBDB	2 Webプログラミング応用	全 ライクレーニング 2 卒業研究 Webサイト制作、競技大会等 産学連携、卒業研究発表会
	表現技法	1 表現基礎	1 情報デザイン	1 企画・デザイン・プレゼン	産学連携、作品制作、卒業研究発表会
一般教養	1 一般教養				就職活動
	1 キャリア開発 I	2 キャリア開発 II			就職活動

情報システム科

Web・CGデザインコース 2年

1. 専門科目
 - (1) Web制作（サイト制作＋コンテンツ制作）〔演習〕
 - (2) Webプログラミング応用〔演習〕
 - (3) ポートフォリオ制作Ⅱ〔演習〕
 - (4) 動画制作〔演習〕
2. 実践科目
 - (1) マイトレーニング〔演習〕
 - (2) 卒業研究〔演習〕
3. 一般教養科目
 - (1) 一般教養（IT）〔演習〕
 - (2) キャリア開発Ⅱ〔講義〕

科目名	Web 制作 (サイト制作+コンテンツ制作)	期間	通年
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイターコース 2年 情報システム科 Web・CG デザインコース 2年	授業回数	60
授業方法	演習	単位数	4
教員名	黒澤 勝	分類	実務 (Web 系システム開発担当)
目標	WEB 技術の 1 つである PHP (サーバーサイドスクリプト) を学習し、WEB サービスなどの WEB 系システム開発を目標とする。		
概要	WEB のサーバーシステム構築に欠かせない PHP の関数等を中心に 1 からサーバーサイドスクリプトを学習していきます。		
評価方法	出席状況、授業態度 (参加度)、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	<p>PHP 教材：スラスラわかる PHP 第 2 版</p> <hr/> <p>01-03：PHP の基礎 (型・制御構文・配列) 04-06：関数・制御構文 07-10：ファイル操作&フォーム操作 11-15：アップローダー処理と Base64 16-20：データベース※ 21-23：セッションとクッキー 24-25：PHP で REST API の作り方と JSON</p> <p>※データベースにおける SQL を理解している前提となります</p> <p>WORDPRESS (WordPress を用いた WEB 開発) 教材：[改訂版]WordPress 仕事の現場でサッと使える！ デザイン教科書[WordPress 6.x 対応版]</p> <hr/> <p>26-31：Chapter1 WordPress の準備と基本設定 32-40：Chapter2 基本的なテーマを作成する 41-60：テーマカスタマイズ・総合演習</p> <p>※Chapter2～5 WordPress テーマ編集を主な目的とする</p>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・スラスラわかる PHP 第 2 版 ・[改訂版]WordPress 仕事の現場でサッと使える！ デザイン教科書[WordPress 6.x 対応版] 		
履修上の注意	Web ページ制作における HTML と CSS、JavaScript の理解が前提となります		

科目名	Web プログラミング応用	期間	通年
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイターコース 2年 情報システム科 Web・CG デザインコース 2年	授業回数	45
授業方法	演習	単位数	3
教員名	黒澤 勝	分類	実務 (Web 系システム開発担当)
目標	WordPress 対応の JS フレームワークである jQuery と、Web アプリの現場でよく利用される Vue.js を学ぶ。		
概要	Web 標準のスクリプト言語 JavaScript フレームワークを中心に学習する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	<p>01-02 : jQuery 基礎知識/jQuery の文法 03-05 : Chapter03 (05-08) jQuery サンプル制作 LEVEL1 06-08 : Chapter04 (09-13) jQuery サンプル制作 LEVEL2 09-12 : Chapter05 (14-20) jQuery サンプル制作 LEVEL3 13-15 : Chapter06 (21-26) jQuery サンプル制作 LEVEL4 16-18 : Chapter07 (27-30) jQuery サンプル制作 LEVEL5 19-20 : Fetch を使った JSON データの取得と貼り付け</p> <p>※教材の jQuery のバージョンが 2 系統ですが、現在の 3 系統に変更し記述を調整する。</p> <p>21-23 : Vue. js によるデータバインディング 24-26 : リストデータとテンプレートによるディレクティブ制御 27-30 : イベントハンドリング 31-33 : フォーム入力バインディング・カスタムディレクティブ 34-36 : 算出プロパティやデータ変換処理・コンポーネント 36-38 : Vue CLI ・時間があれば VueRouter を使う 39-40 : 総合演習</p> <p>※この授業は、jQuery と Vue. js を同時並行的に行うので注意すること</p>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・ jQuery 標準デザイン講座 ・これからはじめる Vue. js 3 実践入門 		
履修上の注意	Web ページにおける基本的な JavaScript の理解を前提とします		

科目名	ポートフォリオ制作Ⅱ	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター2年 情報システム科 Web・CG デザイン2年	授業回数	60
授業方法	演習	単位数	4
教員名	米谷 久志、小松 玲 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	作品制作における各工程の理解 状況に応じたアプリケーションの使いこなし、連携		
概要	個人またはグループ単位による作品制作、企業連携による制作活動を行う。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	<p>1 概要説明</p> <p>2～59 作品制作 (制作例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業広告（ポスター・チラシなど）の作成 ・各種コンテストへの作品応募 ・自由制作 <p>※制作物は作品集（ポートフォリオ）として収集する ※制作ごとに成果物プレゼンテーションを実施する</p> <p>60 ポートフォリオ提出</p>		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	複数の作品制作が同時に進行するため、日程計画をきちんと立て進捗を確認しながら作業を進めること。		

科目名	動画制作	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター2年 情報システム科 Web・CG デザイン2年	授業回数	45
授業方法	演習	単位数	3
教員名	米谷 久志、小松 玲 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	1 デジタル映像を制作するための基本的な知識を習得する。 2 動画制作工程（プリプロダクション～ポストプロダクション）を理解する。		
概要	企画・絵コンテの作成、ビデオカメラを使用した撮影、Adobe Premiere Pro を使用した動画編集合成、エフェクト、アニメーションなどの実習・解説を行う。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、成果物などの総合評価		
授業計画	1 概要説明 2 カメラの使い方・撮影① 3 カメラの使い方・撮影② 4 編集基礎① 5 編集基礎② 6 編集基礎③ 7～9 制作①-1（プリプロダクション） 10～13 制作①-2（プロダクション～ポストプロダクション） 14～15 制作①-3（発表、意見交換） 16 動画のアップロードについて 17～43 制作課題を複数回実施（個人、グループ） 44～45 まとめ		
使用教材等	プロが教える！ Premiere Pro デジタル映像編集講座（ソーテック社）		
履修上の注意	日程計画をきちんと立て、進捗を確認しながら作業を進めること。		

科目名	マイトレーニング	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター2年 情報システム科 Web・CG デザイン2年	授業回数	30
授業方法	演習	単位数	2
教員名	米谷 久志、黒澤 勝、他	分類	一般
目標	習得したツールや技術などを組み合わせ、実務的で効率のよい演習を繰り返すことで熟練度の向上を図る。		
概要	個人で検定試験合格や競技大会出場、コンテスト入賞など目標設定し、伸ばしたいスキルを磨く。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	1 概要説明 2 目標設定 3～ 自主学習 (学習テーマ例) ・検定試験合格対策 ・コンテストへの作品応募 ・技能五輪用課題練習 ・若年者ものづくり競技大会用課題練習 ・企業連携制作 4 3 成果物まとめ 4 4 プレゼンテーション 4 5 振り返り		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	成果物の提出期限を厳守すること。スケジュールの見直しが必要な場合は必ず担当教員と相談すること。		

科目名	卒業研究	期間	後期
対象	高度職業実践科3年 情報システム科2年	授業回数	180
授業方法	演習	単位数	12
教員名	米谷 久志、黒澤 勝、小松 玲	分類	実務
目標	2年間または3年間の集大成として実践的な制作または研究を行う。 効果的なプレゼンテーション技法をマスターする。		
概要	2年間または3年間で習得した知識や技術をもとに、個人あるいはチームで制作や研究を行い、成果を発表する。		
評価方法	出席状況、制作過程、成果物、プレゼンテーション		
授業計画	1～15 企画書の作成 16～50 設定書の作成 51～159 制作、テスト 160～169 プレゼンテーション準備 170～174 卒研発表会 175～180 最終報告		
使用教材等	各自で用意		
履修上の注意	企業におけるプロジェクト活動と同じであるため、他人の迷惑にならないようチームのために力を尽くすこと。		

科目名	一般教養 (IT)	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター 2年 情報システム科 Web・CG デザイン 2年	授業回数	15
授業方法	演習	単位数	1
教員名	黒澤 勝	分類	一般
目標	社会人として基礎となる一般教養を身につける。		
概要	社会人としての常識的な表計算処理を中心に学習する。		
評価方法	出席状況、授業態度 (参加度)、提出物、期末試験結果などの総合評価		
授業計画	01 Excel 操作演習 (ショートカット含む) 02 基礎的な関数 03 串刺し集計 04 串刺し平均 05 エラーの見方と対処 06 範囲名の利用 07 VLOOKUP の基本 08 IF 関数 09 VLOOKUP の応用 10 HLOOKUP 関数 11 INDEX 関数 12 MATCH 関数 13 ピボットテーブル 1 14 ピボットテーブル 2 15 ピボットテーブル 3 16 統計関数 17 SUMIF 応用 18 算術関数群 19 日付と時刻とセルの書式設定 20 総合演習		
使用教材等	・独自教材とプリント		
履修上の注意	・繰り返し演習すること		

科目名	キャリア開発Ⅱ	期間	通年
対象	2年全学科	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	クラス担任 他	分類	実務 (企業人事担当)
目標	自らのキャリアを主体的に捉え、働くために必要な能力について意識し、社会人、企業人として求められる人材能力を高める。		
概要	地域や社会で活躍する企業担当者・卒業生等を講師に迎え、社会人・企業人にとって必要なコミュニケーションスキルを、実践を通して身につける。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、実践演習などの総合評価		
授業計画	1～4 人間関係を作るためのトレーニング（1） ・意思疎通 ・協調性 ・自己表現能力 4～6 人間関係を作るためのトレーニング（2） ・コミュニケーション ・チームワーク 7～10 人間関係を作るためのトレーニング（3） ・職業人講話 ・自己表現能力 11～12 人間関係を作るためのトレーニング（4） ・意思疎通 ・協調性 ・自己表現能力 13～15 人間関係を作るためのトレーニング（5） ・伝達、傾聴、評価		
使用教材等	・プリント・データ等		
履修上の注意	主体的な行動を心掛けること		